

医療法人 積発堂 富永草野病院

広報誌

げんき



げんき君

Genki

理念

技術に心を通わせて、地域に「元気」を吹き込みます。

基本方針

- 急性期医療に積極的に関与しつつ、介護・予防を含む広い視野に立って地域に貢献する。
- 奉仕の心で、患者さんが元気になるお手伝いをし、私たちスタッフも元気をもらう。
- 情報は慎重に状況を検討して開示し、徹底確実に管理する。
- 安心安全な医療を目指し、高度かつ心の通った技術を提供できるように、自己研修と人材育成に努める。
- 医療人である前に社会人として、常にチームワークを心がける。



中曽根院長
 ありがとうございました
 みんなみんな
 先生が大好きです



中曽根先生が守ってこられた
 富永草野病院を

みんなで協力し
 さらに飛躍させます



中曽根先生と過ごさせていただいた大切な日々は みんなの宝物です



優しさの中に厳しさがあって、成長につながったスタッフも沢山います。



手術が多くてスタッフが疲れているといつも気遣ってくれていました。「先生、疲れてるから肉食べたい」と冗談で言ったら、「じゃー肉食べに行くか」「日にち決めていぞ」と、先生こそ忙しくて疲れているのに、スタッフを気遣ってくれる先生です。

朝の7時30分前にはいつも病院に到着していました。当直の日、朝一番に見る顔が中曽根院長の顔で「何かあったか?」といつも声をかけてくれ、頸部骨折が入ったことを伝えると、「はいはい。わかりましたよ。」と言ってみたり、「ああん?」と毒づくこともありました。誰よりも早く来ているんなことを把握している姿が印象的でした。



白衣の下は、いつもお酒落でセンスの良い素敵な装いでした。



診察の合間によくサッカーの話やお孫さんの話を聞かせてくれました。



救急車や急患に対応してくれる事が多いため、1週間のうち6日は外来に来て診察をしていました。先生が帰宅の前や診察の無い時にも外来に寄って救急車や急患が来ないか気にかけてくれて、来週は手術対応できる件数を教えてくれました。



穏やかでユーモアのある中曽根院長ですが、時に私達看護師に対して、厳しく指導してくれる事もありました。中曽根院長から厳しく指導を受けても、決して次に引きずらないので、指導に対して感謝できました。私達看護師は中曽根院長と一緒に仕事をし、本当にいろいろなことを教えてもらいました。とても感謝しています。中曽根院長の診療介助が大好きでした。



救急外来で来た患者さんから「中曽根先生に診察してもらいたいんだけどな」「あの先生口は悪いけど、本当はいい先生なんだよな」という声が聞かれました。患者さんからも信頼されてたと感じました。



大学の先生が中曽根先生の術後レントゲンを見て「本当に素晴らしく綺麗な骨接合ですね」と言っていました。他の医者が見ても「すごい」と言わせて中曽根先生はやっぱり自慢です。亡くなった後も他の病院の先生から「本当に素敵で懐の広い先生でしたね」と言われました。他の病院の先生達からも慕われてたと感じました。



中曽根豊先生への尽きない想いと、 新院長としての抱負

院長 長谷川 淳一

指定難病の特発性肺線維症のため、本年春より入退院を繰り返しておりました中曽根豊先生が、令和元年10月16日未明に逝去されました。入院当初は詳しい病名も聞いておらず、一時は在宅酸素の状況ではありましたが、診療への復帰に意欲をみせ短時間の勤務に出動されておりましたのでこんなに早い別れになるとは思っていませんでした。訃報を聞いた時は、すぐに信じることができずしばらく呆然とするばかりでした。

中曽根先生と私は、昭和52年に新潟大学入学した仲間です。120名余の同級生がいますと大学時代にはあまり交流もなく卒業することもあります。私の実家の近くに共同で下宿していた仲間とのつながりもあり大変仲良くさせていただいておりました。昭和58年春と一緒に卒業しましたが、中曽根先生は卒業後1年間故郷である沖縄の徳洲会病院に勤務してから新潟大学医学部整形外科教室に入局したため私は58年、中曽根先生は59年入局の1年違いとなりました。そのために整形外科医局在籍時代は、大学に帰学するのもしれ違いで同じ病院で働いたのは、2年半ほど前に23年間勤務した長岡中央総合病院を辞して富永草野病院に勤務してからとなります。

このほど一緒に働いてみると、確かに院長業務の傍ら下肢の外傷・変形性関節症を中心に20～30人ほどの入院患者さんを抱え、多く手術をこなしていました。県央地区は、医師の高齢化がすすんでいますが(新潟県は医師高齢化全国1位だそうです。)長岡中央総合病院ではもっぱら研修医の仕事であった大腿骨近位部骨折、膝・足関節周囲の骨折のほとんどを中曽根先生が受け持っておりました。その他に草野恒輔理事長が開設にご苦労された県央応急診療所にも勤務されておりまさにスーパーマンのような活躍です。毎朝新潟から出勤してきて7時30分より回診を始め、手術室で前日の当直看護師から夜間に何があったか確認していました。毎日すべてのレ線やCT・MRIをチェックし病院内の出来事はすべて把握していた様です。何を聞いても「あー、あれね」と的確なアドバイスが返ってきました。

新潟県臨床整形外科医会役員・新潟県病院協会役員・三条市障害者介護給付支給委員会・三条市医師会理事・弥彦競輪派遣医など病院外でも多くの仕事をこなしていたようです。後で聞きますと、驚くべきことに、平成27年に特発性肺線維症と診断され予後の告知も受けながらご本人の希望で病院内には隠してこれほど多く仕事を行っていたのだそうです。

昨年未までは忘年会やメス取めなどにも参加し手術数のペースを落とすこともなくまったく異変を感じさせなかったため、入院してからも「働きすぎなので少し休んで元気になって出てきてくれれば」くらいに思っておりました。今年の初めは、整形外科医の娘婿さんと一緒に手術に入って嬉しそうに指導しておられましたのでまったく病院内のスタッフには悟られることはありませんでした。3月には治療に難渋していた骨折の患者さんの手術を私と一緒に行ったことがありました。その際にも苦しい表情も見せず完璧にやり遂げておりました。今にして思えば、多分その時はすでに呼吸が非常に苦しい時期に入っていたのではないかと考えています。

病気療養が長くなり10月から私が院長業務の代行を行うこととなったため、9月末に西新潟中央病院にその挨拶をかねて見舞いに行き、3月に一緒に行った患者さんが骨癒合し歩行ができるまで回復したことも報告しました。ステロイド服用による満月様顔貌で高流量の酸素を吸って苦しそうな呼吸状態ではありましたが、結果に満足したようで大変喜んでくれました。また、通夜の席で奥さんの母上さまが、ほんとに良く気がつく人で入院中も家の庭のことにも気を使ってメールを送ってくれたと話しておりましたが、ほんとにその通りで状態の悪い中でも院内のほんの些細な事にも気にかけてくれていました。それから3週間もたたずに旅立っていかれました。限界まで立派に自分の職務を全うし、一度も弱音を吐くことなく本当にかっこよく生きた男だと尊敬しております。

医師生活も30年を超え私たちも一般的な定年の年を過ぎました。「中曽根、俺たちはいくつまで手術ができると思う？」まだ、そういう具合の悪くないときそんなことを話したのを思い出します。その時は「まだ2年はできるよ」即座に答えが返ってきました。多分その時は、中曽根先生もこんなに早く具合が悪くなるとは考えていなかったと思います。最近、秋に抜釘という記載のある中曽根先生の患者さんが来院されることがあります。きっとまだ、もっと長く頑張りたかったのだらうと思います。

病院内で中曽根先生とのエピソード募集したところ、スタッフから慕われていたことが伝わる多くの言葉をいただきました。「中曽根先生、みんなあなたが好きでしたよ。」

この度、同級生である私が院長になったのも何かの縁であると思っております。これからは中曽根先生が必死の思いで守ってきた富永草野病院をみんなで協力してさらに飛躍させられるように頑張っていきたいと思っております。偉大な功績と御人徳に深く敬意を表するとともに、心より中曽根先生の御冥福をお祈り申し上げます。

※三条市医師会の医師会ニュースに掲載した原稿を抜粋したものです。

入場無料

富永草野病院 ロビーコンサート

Lobby Concert

詳細は院内パンフレットや
ホームページでお知らせ致します

<p>♪ 12月21日(土) PM4:00～5:00 佐藤祐一トリオ&星とよこ&飛び入りボーイズ</p> <p>♪ 1月25日(土) PM3:00～4:00 ニシカワバンド</p> <p>♪ 2月15日(土) PM3:00～4:00 三条市吹奏楽団</p>	<p>♪ 3月21日(土) PM3:00～4:00 せっちゃんバンド&リセット</p> <p>♪ 4月(日時未定) チェロ&ギター</p> <p>♪ 5月30日(土) PM3:00～4:00 JCバンド</p>
--	---



外来診療担当表

富永草野病院

2019年12月現在

		月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~11:30)	整形外科	矢澤 隆 (脊椎脊髄)	鈴木 禎宏 (膝・スポーツ医学)	伊藤 知之 (下肢)	草野 望 (手の外科)	鈴木 禎宏 (膝・スポーツ医学)	仲村 一郎 (脊椎脊髄) (1・3・5週)
		伊藤 知之 (下肢)			伊藤 知之 (下肢)	矢澤 隆 (脊椎脊髄)	伊藤 知之 (下肢) (2週)
	リウマチ科		遠山知香子				
	形成外科						池山 有子
	内科	青木あづさ			青木あづさ		
午後 (14:30~16:30)	整形外科	長谷川淳一 (手の外科)	鈴木 禎宏 (膝・スポーツ医学)	矢澤 隆 (脊椎脊髄)	長谷川淳一 (手の外科)	仲村 一郎 (脊椎脊髄)	
		仲村 一郎 (脊椎脊髄)			草野 望 (手の外科)		

※外来は完全予約制です。(救急患者様を除く)

※ご紹介いただく際は、「FAX受診申込書」で事前予約をお願い致します。FAX番号(0256)35-6212

外来専用電話番号(0256)35-6211

富永草野クリニック

		月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~12:00) ※月曜日は 整形外科11:00 新患受付終了 ※土曜日は 整形外科・内科 11:00受付終了	整形外科	渡辺 秀雄	草野 恒輔	草野 恒輔	草野 恒輔	草野 恒輔	草野 望
		仲村 一郎	中禮 康雄	矢澤 隆		中禮 康雄	柳 京三
	内科 (循環器内科)	坊 昭彦	坊 昭彦			渡辺 秀雄	白瀬 統星
午後 (15:00~17:30) ※金曜日は 17:00 新患受付終了	整形外科	広川 陽一	広川 陽一	広川 陽一	広川 陽一	広川 陽一	広川 陽一 (4週)
		渡辺 秀雄 (17:00診察終了)	坊 昭彦	草野 望 (手の外科)	白瀬 統星 (予定患者のみ)	渡辺 秀雄	
	リウマチ科		坊 昭彦	白石 衛二			
形成外科	遠山知香子 (16:30受付終了)				遠山知香子 (14:00診察開始) (16:00診察終了)		
	池山 有子 (16:30診察終了)		池山 有子		池山 有子		

※上記、外来診療担当表(病院・クリニックとも)は救急対応等により変更する場合がございますのでお問合せください。

※富永草野クリニック お問い合わせ電話番号(0256)32-0669

編集後記

厳しいなかに暖かみのある先生でした。

私は、事務職ですので現場と一緒に働かせていただいた訳ではありませんが、行事や、こういった広報誌などのことで、先生と触れ合うことが多々ありました。

三条夏まつり、「熊倉、俺、もう疲れたから、今回で最後にするよ。」昨年言われました。でも当日は誰よりもはしゃいで楽しそうに見えました。忘年会の数日前、「中首根先生、乾杯のご挨拶をお願いしたいのですが。」「ほんといにお前が来るとろくな事無いな!」でも当日は、楽しそうにお酒を飲んで、朗らかに見えました。

先生と最後にお会いしたのは、病院のホールのピアノの前、初夏の頃です。「俺が休んでいる間、総務の皆さんにも迷惑かけたね、いろいろ有難う。」先生から頂いた最後の言葉となりました。

先生、私こそ、願うことばかりですみません。有難うございました。

医療法人 積発堂 富永草野病院 「げんき」編集部
〒955-0046 新潟県三条市興野2丁目2番25号 TEL.0256-36-8777 FAX.0256-35-6212
<http://www.shihatsudo.or.jp>

